

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	3項目からなる企業理念ではなく、誰にでもわかりやすい言葉で方針や方向性の意識付けができるホーム独自の理念を作成し、明文化により浸透が図られる事を期待する。	どなたにもわかりやすい言葉を用いて、また職員全体が理念を把握、意識して実践できるようなホーム独自の理念を作成する。	上司と相談し、ホーム独自の理念作成について可能な限り協力して頂く。	12ヶ月
2	4	コロナ禍の規制が厳しい状況下でも、外部の意見や助言を取り入れる事の大切さを理解し、開催方法を工夫する事で現状を報告し、意見が吸い上げられるように期待する。	現状、ホーム職員や上司等、内部での開催でとどまっているが、コロナが落ち着いて来ているのもあり今後外部の方々にも参加して頂き、開催していく。	コロナの規制緩和により、今後ご家族様、町内会の方、市の担当者、他施設職員等に参加して頂き、開催出来るよう努力する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。